

コープこうべのお葬式 クレリ

思い出日記③ 【エンディングノート】

残してくれたのは、
母のやさしさでした。



母は、エンディングノートを静かに書き始めていました。

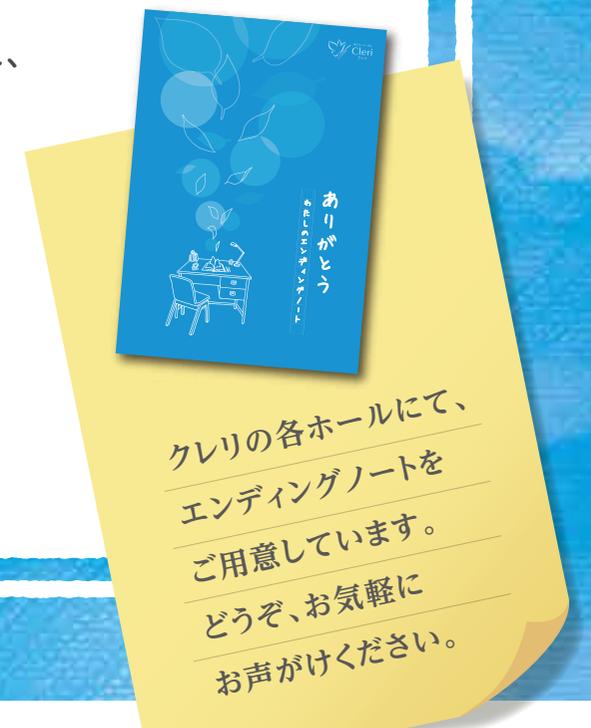
そこには、希望する会場のこと、祭壇やお花の色のこと。
そして「静かすぎるのはさみしいから、あたたかい雰囲気がいい」と、
母らしい言葉が並んでいました。

私が離れて暮らしていたこともあり、そのときの私は「まだ早いよ」と思っていました。
けれど、その日は突然訪れました。
深い悲しみの中でさまざまなことを決めていかなければならず、
スタッフの方にエンディングノートを見ながら、ひとつひとつ母の希望を伝えました。

そしてお別れの時、祭壇には母の好きだった淡い色の花が飾られ、
ノートどおりの音楽が静かに流れていました。
「堅苦しくなくていいから・・・」
その願いどおり、家族が自然に思い出を語り合える
あたたかい式になりました。

母は“別れの準備”をしていたのではなく、
離れて暮らす私たち家族が、その日に困らないように
そっと道しるべを残してくれていたのだと、今は思います。

心に残るお別れを、クレリとともに。



仏壇・仏具・墓所・墓石・返礼品・法要(料理・会場)・クレリメンバーズ・クレリif共済会・
海帰葬(海洋散骨)・樹木葬(京都3寺院)・ご葬儀のお申し込み、お問い合わせは

クレリカスタマーセンター

営業時間 9:00~17:30

詳しくはクレリネットを
ご覧ください



無料
ダイヤル

0120-327-144

クレリ 検索

コープこうべ クレリメンバーズへのご入会は、最寄りのクレリホールでも受け付けています。【個人情報の取り扱いについて】いただいた個人情報はクレリの資料発送にのみ使用させていただきます。

ご葬儀・クレリメンバーズのお申し込み、お問い合わせは
コープこうべ クレリ案内センター

営業時間 10:00~18:00

無料
ダイヤル

0120-366-577



ご葬儀は  深夜でも  早朝でも
24時間 365日 受付